

<2018年9月末までの出席回数状況>

1 全体<今後の方針>

9月は中学校の地区新人大会が開催されました。やくわクラブに所属している会員は出席回数も多く大会でも力を発揮し、各地区の上位に入賞しました。しかし、クラブに所属していない道場の会員の中学生は出席回数も少ないため、実力不足がそのまま出て、1~2回戦敗退でした。中学になる前、1~2年でも早く始め、基本をしっかりと練習すれば中学の地区で上位に入れるということを小学生や保護者にわかってほしいと思っています。

<小学生>

小学生以下22名のうち6名を豊田小の学童に迎えに行っています。週4~5回夕方練習するため、月15回前後は出席するので、少しずつ力がついてきています。ほとんどの小学生が楽しみながらどんどん上達するので、祖父母に送迎してもらえる小学生にはぜひ道場の会員になって練習に参加してほしいと思っています。

ほとんど毎日出席している小学生は成果が出てきています。酒田市から毎週金曜日から日曜日まで出席している伊賀大和君も毎日出席している飯豊町の前田誠希君も9月2日の山形県ホープス選手権大会で見事5位入賞を果たしました。

小学生の低学年のうちからぜひ道場の会員になってほしいと思っています。

<中学生>

中学生は山形市、米沢市、南陽市、飯豊町からも練習に来ていただいています。出席回数も多くなれば上達も目に見えてきています。

地区新人戦では、西置賜の女子3名、菅沼梨香さん、高橋穂佳さん、青木ももさんが1~3位の上位独占でした。男子では佐原羽春君が優勝、東置賜では丸子健人君が優勝、米沢地区では田畑湊さんが優勝、石垣雄伍君が2位でした。通い始めの中学生は、周囲の皆さんからわざわざ長井まで通ってかえって下手になったといわれるそうです。成果が出るまでには、基本がしっかりしなければならぬため、1年以上かかります。上位を目指す選手には、少なくとも週3~4回以上出席してほしいと思っています。

9月17日の全日本カデット県大会では、菅沼翔太君が韓国遠征のため参加できませんでしたが、佐原羽春君が3位、丸子健人君が5位、菅沼梨香さんが2位、高橋穂佳さんが3位、田畑湊さんと青木ももさんがベスト16でした。

菅沼梨香さんと高橋穂佳さんの女子ダブルスは優勝でき、クラブとしては小倉七海さんが優勝してから6連覇達成できました。

10月はジュニア及び一般の県予選大会があるので、高校生、一般の選手にチャレンジ精神で向かってほしいと思っています。